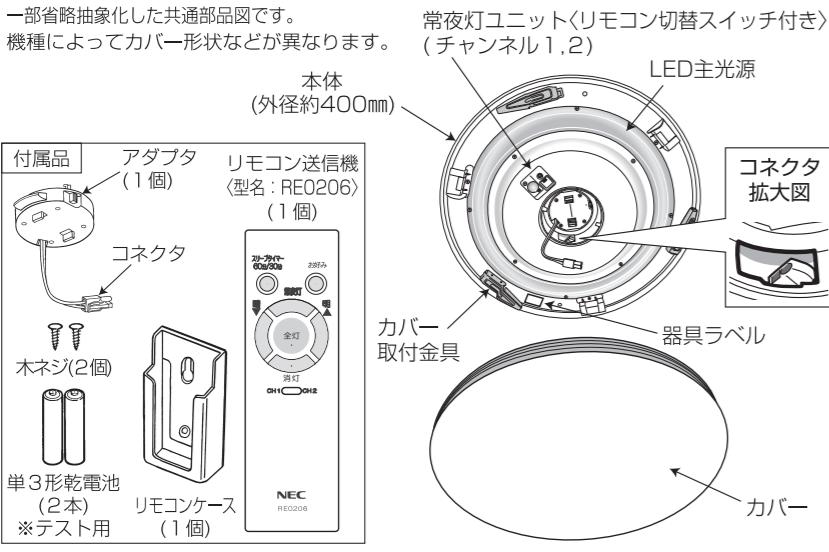


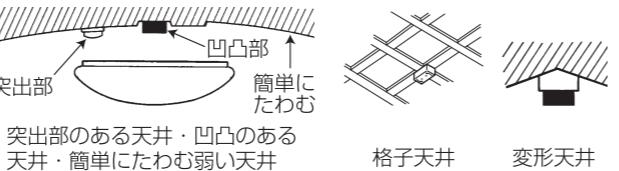


# 各部の名称



# 取り付けできない天井

下図の天井には取り付けできません。



## 要チェック ! 必ず守る

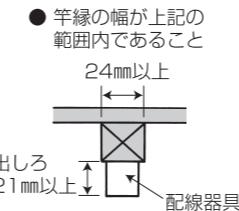
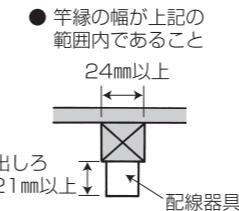
竿縁天井・傾斜天井に器具を取り付ける場合は、取付場所を確認してください。

### 竿縁天井に取り付ける場合

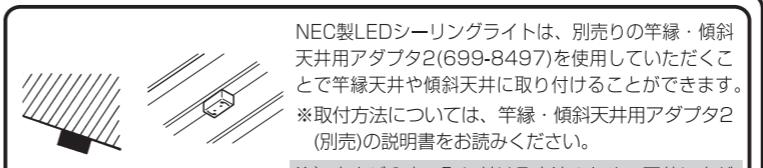
- 竿縁が天井裏で補強されていること  
竿縁 300mm以上 吊り木
- 竿縁の幅が上記の範囲内であること  
竿縁 24mm以上

(注) 下記の竿縁天井では、取り付けできません。

(注) 55°を超える傾斜天井には取り付けできません。



出しろ 21mm以上 配線器具



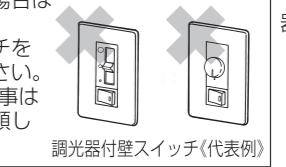
NEC製LEDシーリングライトは、別売りの竿縁・傾斜天井用アダプタ2(699-8497)を使用していただけます。  
※取付方法については、竿縁・傾斜天井用アダプタ2(別売)の説明書をお読みください。

(注) 木ネジ2本で取り付ける方法のため、天井に穴があきますので、ご注意ください。

# 取付上のご注意

## 注意

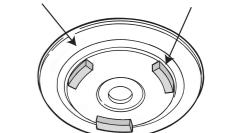
本器具を取り付ける電源回路(壁スイッチ等)に調光器やセンサースイッチが接続されている場合、LEDが正常に点灯しなかったり、器具が故障することがあります。接続されている場合は必ず調光器やセンサースイッチを取り除いてください。(調光器の交換工事は電気工事店に依頼してください。)



## 注意

器具裏面についている黒いスポンジ(3コ)は、取り外さずにご使用ください。

器具裏面



# 器具の取付方法

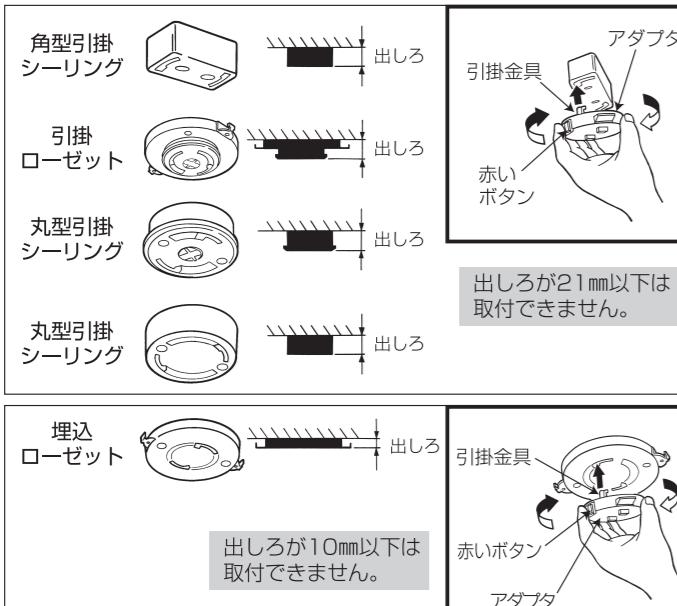
器具の取り付けを行う際は、感電等の事故防止の為、必ず電源を切って行ってください。

## 1. 天井の引掛シーリングを確認し、アダプタを取り付ける

**△ 警告** 落下のおそれあり  
取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

取り付け可能な引掛シーリング  
(下図の引掛シーリングであれば取り付け可能です。)  
●ガタつきや破損がないことを確認する。  
●アダプタの引掛け金具を引掛けシーリングに挿入し、右(時計回り)にカチッときがするまでまわしてください。

引掛けシーリングの形状によって取付方法が異なります。



**重要ポイント** 取り付け後、赤いボタンを押さずに左(反時計回り)に回して、はずれないことを確認してください。

### 取り付けできない引掛けシーリング



必ず取り付け可能な引掛けシーリングに交換してください。  
交換には電気工事士の資格が必要です。  
交換工事は必ず電気工事店に依頼して下さい。(引掛けシーリングはベニヤ板などの薄い天井には取り付けないで下さい。器具が落と下する恐れがあります。)

## 2. 本体を取り付ける

### ① 1段押上げ (仮固定)

コネクタを本体中央の丸穴より通し、アダプタに丸穴を合わせ、本体中央部を天井に押し上げる。

※本体は仮固定の状態ですので、本体はグラついています。

**△ 警告** まだ本体の取り付けは不完全です。  
この状態のまま使用すると、落下によるけがの原因となります。

### ② 2段押上げ (取付完了)

さらに強く押し上げる。

## 重要ポイント

### 要チェック

- ①本体中央部のアダプタの赤マーク(2ヶ所)が完全に見え、アダプタのツメ(2ヶ所)が完全に出ていることを確認する。
- ②本体のグラつきがないことを確認する。

これで本体の取り付けは完了です。

### ① 1段押上げ (取付完了)

コネクタを本体中央の丸穴より通し、アダプタに丸穴を合わせ、本体中央部を天井に押し上げる。

### 要チェック

- ①本体中央部のアダプタの赤マーク(2ヶ所)が完全に見えていることを確認する。
- ②本体のグラつきがないことを確認する。

これで本体の取り付けは完了です。

## 3. 電源を接続する

アダプタ側コネクタを本体側コネクタに確実に差し込んでください。

★の部分を押さえずに、アダプタ側コネクタを引っ張り抜けないことを確認してください。

## 4. チャンネルを設定する

### ■ 1台のみ操作する場合

器具本体側のチャンネルとリモコン送信機チャンネルを同じチャンネルに合わせてください。  
(出荷時設定: チャンネル1)

### ■ 2台の器具を別々に操作する場合

(1つのリモコン送信機で2台の器具を別々に操作することができます。)

1台目の器具本体側チャンネルを「1」、もう1台の器具本体側のチャンネルを「2」に合わせてください。

リモコン送信機のチャンネルを操作したい方の器具のチャンネルに合わせ、器具を操作してください。

## 5. カバーを取り付ける

- ①本体の警告印(△)にカバーの警告印(△)を合わせる。
- ②本体の内側にカバーを合わせる。

③カバーを水平に持ち上げて、本体に押し付けるように密着させる。

④カバーを右(時計回り)にパチンとロック音がするまで回す。

\*カバーを取り付けずに点灯するのはおやめください。

### ②拡大図

本体  
コネクタ  
警告印  
内側  
カバー

警告印(外側)

カバー

落とすおそれあり

カバーは無理に取り付けないでください。

カバーの割れ・落とすによるけがの原因となります。

# リモコン使用の準備

## 〈電池の入れ方〉

1. リモコン裏面の電池カバーを軽く押しながら手前に引いて外してください。
2. 単3形マンガン電池(推奨)2本の $\oplus/\ominus$ の向きを合わせて挿入する。
3. 電池カバーをスライドさせ、カバーを閉じる。

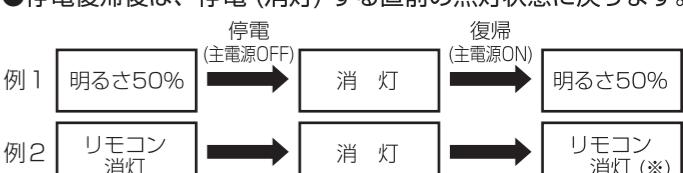
## 注意

無理にカバーを押さえたりすると、カバーツメの破損の原因となります。

電池ケースのバネがまっすぐになるようマンガン電池(推奨)を挿入してください。

## 停電復帰機能

●停電復帰後は、停電(消灯)する直前の点灯状態に戻ります。



注) 落雷などによる短い停電(約2秒以内)が発生した場合、点灯状態が切り替わることがあります。